

別紙

I 事業評価総括表

(単位： 円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した費用	交付金充当額	備考
	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道島中大串線舗装工事 ＜一般＞	梶原町	4, 989, 600	4, 558, 000	

II 事業評価個表

番号	措置名		交付金事業の名称	
	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置		町道島中大串線舗装工事＜一般＞	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			梶原町	
交付金事業実施場所		梶原町 島中		
交付金事業の概要		総延長 L=255.0m、・幅員 W=2.70～3.45m、・アスファルト舗装工 A=759㎡（t=4cm）		
総事業費		4,989,600 円	交付金充当額	4,558,000 円
交付金事業の成果目標		島中部落40名の生活道路となっている本路線の道路整備を行うことにより、安全かつ安心な通行を確保し利便性及び生活を向上させる。また、隣接部落との連絡道路及び緊急時の避難路となっている本路線の整備を行うことにより、隣接部落100名程度の安全安心を確保する。		
交付金事業の成果指標		本路線の全延長は1,733mあり、そのうち舗装のひび割れや沈下がひどく、かつ地元住民から整備要望等もある区間を舗装修繕必要区間（L＝約800m）として舗装工事による維持修繕を計画している。今年度はその終点部分にあたる舗装修繕を255m行う。		
交付金事業の成果及び評価		本年度は、当初計画の最終年度であり、終点箇所（施工延長 L=255m）の舗装を整備し、H27年度（L=246.9m）、H28年度（L=268m）と合わせて舗装修繕計画の約96.2%を達成することができた（※）。 道路整備後の地域住民への聞き取り調査では、安全かつ安心な通行はもちろん、利用度の増加が表れてきている。具体的にはガードレールの設置がない路側の沈下が解消されたことによる通行の安心感が大きいという意見が多く聞かれた。 本事業で町道の道路整備をすることにより、町民の安全な通行を図ることができ、発電用施設の設置・運転の円滑化について地域住民の理解促進を図ることができた。（利用台数 20台/日） ※残区間については、町単独事業で舗装工事を行い、計画は100%達成されている		
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	舗装工事	意向確認型指名競争入札	日本道路株式会社高知営業所	4,989,600 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			無し	
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			無し	